

第 2 学年課題研究 <文型> 第 7 回

教員用 授業の流れ

1. 授業実施場所

各教室

2. 生徒の持ち物

課題研究メソッド、課題研究ノート、参考文献

3. 教員の準備

1) タブレット

3) 図書館担当：梅村先生

4. 授業展開例

	時間	学習内容	教員の指導・留意点
導入	15:20 ～	<p>○本日の中心は『研究計画書』をもとに研究をスタートさせることである。 (研究計画書の修正がまだのグループは、研究計画書を修正し、担当教員の OK を貰うこと。)</p> <p>○図書館グループは図書館に向かう。 (16:00 に戻るように伝える。)</p> <p>○希望グループにタブレットを配布する。</p> <p>○P43～研究ノートを記入しながら研究を行う。</p> <p>○参考文献を P35 に書くように指示する。 (文系の課題研究では参考文献がとても大事であることを伝える。)</p> <p>○研究計画をもとにアンケート調査 (P16,17)、インタビュー調査(P18)、参与観察(P19)、実験の準備(P20,21)など研究の準備をする。</p> <p>○アンケートのグループは、実際にアンケートを作成する。(採る時期・対象などはっきりさせる。アンケート用紙にグループ全員の名前を入れること。)</p>	<p>★研究計画書の修正がまだのグループはまず修正させる。</p> <p>★研究計画書が完成したグループは、研究の実施に入る。</p> <p>★<u>図書館グループは図書館に向かわせる。16:00 に教室に戻るよう伝える。</u></p> <p>★研究ノートの重要性を伝える。</p> <p>★参考文献を必ず書かせる。</p> <p>★<u>アンケートを勝手にとったり、インタビュー調査を勝手に行ったりしないよう周知徹底する。</u></p>
	16:07	<p>○次回は考査後。授業で、タブレット・図書館を使いたいグループは申し出る。(希望者が多い場合は使えるとは限らない)</p> <p>○実験するグループ等で、必要な購入物品があれば申しでる。</p>	<p>○次回 7 月 10 日(火)[予定]の予告：研究を進めることができるよう、資料の準備をする。</p> <p>★タブレット・図書館を使いたいグループは申し出させる。(希望が多い場合は割振りが必要となる。タブレット 30 台程度、図書館 40 名程度利用可能)</p> <p>★実験するグループ等で、必要な購入物品があれば申し込ませる。</p>